

ニュース・リリース

News Release

2010年5月10日

コンタクト: Keoni Wagner 1-(808)838-6778

Keoni.Wagner@HawaiianAir.com

ハワイアン航空ホノルル・羽田路線の就航が仮決定 Hawaiian Receives Tentative Approval for New Tokyo Service

米国時間5月7日（日本時間5月8日）米国連邦運輸省により、ハワイアン航空のホノルル・羽田国際空港路線1日1往復1便の一時承認が発表されました。

一時承認となったホノルル・羽田定期便は、ハワイアン航空が2010年2月に申請していたもの。承認が最終決定されると、本年10月末より就航となります。これにより、同社の国際線ビジネスはさらなる拡大の機会を得て、ハワイ・日本間の経済的効果、文化的交流を今まで以上に生み出すものと期待されています。

当初、ハワイアン航空は1日2往復2便の申請をしており、代表取締役兼CEOのマーク・ダンカレーは「新たに羽田へのサービスを開始できることは、非常に喜ばしいことです。今回の一時承認では1日1往復1便となりましたが、現在、改めてあと1便追加を許可してもらえるか再度検討するよう、米国連邦運輸省に呼びかけています。」と述べています。

運航スケジュールは、往路、羽田を深夜前に出発し、ホノルルに同日昼ごろ到着、帰路、ホノルルを午後6時45分ごろに出発、翌日の午後10時ごろに羽田到着となる予定。これにより、仕事を終えた後に日本を出発し、ハワイで午後の時間を十分に楽しむことができます。使用機種は、客席数264席のボーイング767-300ER機を予定、その後、客席数294席のより大きな新型エアバスA330-200機を同ルートに使用するという計画もあります。

ハワイアン航空は、10月からのホノルル・羽田間のサービスに向け、日本語ウェブサイトを充実させるなど、すでに日本における販売体制の強化を進めています。ホノルル・羽田便は、ハワイアン航空のアジアやその他の海外デスティネーションへのサービス拡大を図る第一歩となります。

ハワイアン航空について

ハワイアン航空は、州内で最大の航空会社です。1929年に「インターアイランド・エアウェイ」として創業し、ハワイでの航空会社としては、最も長い歴史をもっています。ハワイと日本を結ぶ直行便は初の運航となりますが、1980年代、90年代初頭には、日本へのチャーター便も運航していました。現在、ハワイ島間便は、1日150便以上、米国主要10都市への直行便、フィリピン、オーストラリア、アメリカ領サモア、タヒチへの直行便を運航。米国本土からの搭乗客数は他の米国航空会社を抜き、最大数を誇ります。サービスへの評価は高く、2009年の第20回米航空会社クオリティ調査（Airline Quality Rating）において国内で最高のサービスとパフォーマンスを提供する航空会社へ選出。同調査では、過去4年間で3回トップ企業として選出されています。また、米運輸省の行う米航空業界ランキングにおいては、6年連続で定刻離着率1位（2004～2009年）、荷物処理率上位（2005～2007年1位、2008～2009年2位）、米国旅行誌「コンデナスト・トラベラー」、

「トラベル+レジャー」、「ザガット」においてもハワイアン航空は、米国航空会社のトップにランキングされています。

ハワイアン航空は、ハワイアン・ホールディングス (NASDAQ:HA) の子会社です。詳細は、HawaiianAirlines.comまで。

###

- ハワイアン航空（旅客）総代理店 株式会社グローバルサービス

TEL: 03-5405-8761 Fax: 03-5405-0985

- 取材やイメージについてのお問い合わせ先:

塙麻衣子 (PacRim Marketing Group Inc. - ホノルル)

TEL: 1-808-469-4839 Fax: 1-808-942-5251

Email: mhanawa@pacrimmarketing.com

平塚有子 (株式会社パックリムマーケティンググループ - 東京)

TEL: 03-6427-7891 Fax: 03-6427-7892

Email: yhiratsuka@pacrimmarketing.com